

令和 年 月 日

鹿角市長様

住宅 号

氏名
(電話番号 - -)

市営住宅の同居承認について（申請）

次の者を同居させたいので、鹿角市営住宅条例施行規則第6条第1項の規定により申請します。

1. 同居させようとする者

ふりがな氏名	入居者との関係	生年月日	年齢	勤務先又は学校名	所得年額	控除対象 (該当欄に○)				備考
						老人扶養	特定扶養	特別障がい者	寡婦・ひとり親	

2. 同居させようとする理由 _____

3. 同居の予定時期 令和 年 月 日 から

誓約同意書	<p>(あて先) 鹿角市長</p> <p>私は暴力団員ではありません。 また、入居資格審査のため鹿角市が関係官公署に私の個人情報を照会することに同意します。</p> <p>自署 (同居予定者) _____</p> <p>自署 (同居予定者) _____</p>
-------	--

(注) 申請者の記入及び提出にあたっては、裏面の注意事項をお読みください。

(注 意 事 項)

1. 同居しようとする方について、次に掲げる書類を添付してください。

ただし、個人番号利用同意書を提出する場合は①、②の提出を省略できます。

① 住民票

② 最新の**所得課税証明書**（市町村長が発行する所得の種類、金額、扶養親族数及び各種の控除が記載されたもの）

更に、1月～5月に申請する場合は、給与所得者にあつては前年分の源泉徴収票を、事業所得者等にあつては前年の所得金額に係る確定申告書等所得の収支を記載した収支明細書で税務署など公的機関が受理した旨を明示した書類も添付してください。

③ 退職等により過去1年間に収入がないこととなった場合には、公的機関が証明する離職証明書又は、雇用保険未加入者にあつては事業主が証明する退職証明書

④ 鹿角市外に居住する扶養親族(特定扶養親族等)にあつては、現在お住まいの市町村発行の**住民票**(住民登録が鹿角市のままの方は不要)及び、学生の方は、在学証明書又は学生証等の写し

⑤ 入居者又は同居者が次のいずれかに該当する場合にあつては、各種手帳等の写し 若しくはそれを証明する書類

(1) 身体障害者 (2) 精神障害者 (3) 知的障害者 (4) 戦傷病者、被爆者又は引揚者

⑥ 次のいずれかに該当する場合は、戸籍謄本など証明できる書類の写し（所得0円の場合は不要）

寡婦 (1) 夫と離別後結婚しておらず親族を扶養し、合計所得が500万円以下

(2) 夫と死別又は夫の生死不明であり合計所得が500万円以下

ひとり親（婚姻していない又は、配偶者の生死が明らかでない者のうち、次の全てを満たす方）

(1) 婚姻関係と同様の事情があると認められる一定の人がいないこと

(2) 生計を一にする子がいること (3) 合計所得が500万円以下

2. 記入上の注意

① 「所得年額」欄は、次により記入してください。（個人番号利用同意書を提出する場合は記入不要。）

・ 6月から12月までの期間に申請する場合は、所得課税証明書の合計所得の欄に記載されている金額

・ 1月から5月までの期間に申請する場合は、次に掲げる額を合計した金額

a 給与所得者については、前年分の源泉徴収票の給与所得控除後の金額

b 給与所得以外の所得がある方については、前年の収入金額から必要経費等を控除した額

② 控除対象欄の該当するものを○で囲んでください。

・ 老人扶養：70歳以上で所得38万円未満の扶養親族

・ 特定扶養：16歳～22歳で所得38万円未満の扶養親族

・ 特別障がい者：身体障害者手帳1級・2級、精神障害者手帳1級、療育手帳A判定、戦傷病者手帳特別項症～第三項症、被爆者の手帳所持者

・ 障がい者：1. ⑤の各種手帳等を所持しているが特別障がい者には該当しない方

③ 年の途中で就職又は退職した場合は、「備考」欄にその期日を記入してください。